

2026年社会情報学会大会 (SSI 2026 15th Annual Conference)
参加案内・発表者募集要項

2026年度社会情報学会大会
企画運営委員会

2026年度社会情報学会大会は、2026年9月12日（土）・13日（日）に長崎県立大学シーボルト校で開催されます。今年度は、会場での対面実施を基本とし、基調講演とシンポジウムのみZoom配信を行うことを検討しています。

つきましては、会員の皆さまに開催概要をお知らせするとともに、広く発表者を募集いたします。本大会では「自由論題報告」「連携報告」「ワークショップ」の3種類のセッションを設定します。この発表者応募要項を熟読のうえ、奮ってお申し込み下さい。多くの会員の報告と参加を期待いたします。

1. 2026年度学会大会開催概要

- 開催日：2026年9月12日（土）・13日（日）
- 場所：長崎県立大学シーボルト校
- 大会特設サイト：
<https://society-of-socio-informatics.award-con.com/congress/1/abstract>

- プログラム：例年と同様、以下のプログラムの開催を検討しております。
 - ・ 12日（土）午前：ワークショップ※開催校企画
 - ・ 12日（土）昼：理事会
 - ・ 12日（土）午後：基調講演、講演者トーク＋ディスカッション、表彰式・懇親会
 - ・ 13日（日）午前：パラレルセッション（自由論題、連携報告、ワークショップ）
 - ・ 13日（日）昼：会員集会
 - ・ 13日（日）午後：パラレルセッション（自由論題、連携報告、ワークショップ）
 - ・ その他、エクスカージョン等も検討中

- 参加費：対面、オンラインの区別はありません。また、参加費、懇親会費は、大会特設サイトにて、オンラインでのクレジットカード決済のみでお願いします。WS（ワークショップ）は、社会との対話を積極的に促進する意味合いがあり、WSのみ参加、WSで発表の非会員の方は、そのWSの参加費はとくにかかりません。

会員種別	参加費（円）		懇親会費（円）	
	早割	通常	早割	通常
正会員	5,000	6,000	5,500	6,600
学生会員	1,000	2,000	2,500	3,000
非会員	6,000	7,000	5,500	6,600
学生非会員	2,000	3,000	2,500	3,000
減額会員	2,000	3,000	5,500	6,600
名誉会員	無料	無料	5,500	6,600
WS発表・WSのみ参加非会員	無料	無料	5,500	6,600
WS発表・WSのみ参加学生非会員	無料	無料	2,500	3,000

*「早割」は2026年9月4日（金）まで。「通常」は9月5日（土）から。

2. 2026年度学会大会発表形式

■ 発表方法

- ・ 自由論題の発表は、現地会場にて対面をお願いします。
- ・ 発表者の方は、必ず、ご自身でPC（プロジェクターへの接続）をご持参ください。
- ・ 連携報告・WSにおいて、会場のWi-Fiを使用し自ら運用する場合はZoom等の使用は可能とします。通信環境の都合により、発表が不十分、あるいは成立しなくなる可能性を予めご承知おきください。

■ 発表セッション概要

「自由論題報告」

- ・ 自由論題報告では、著者のうちいずれか一名が会員であれば発表を認めます。また、学部生が発表者・共同発表者になる場合は、共著者として会員である指導教員を含むことを条件とします。
- ・ 「研究発表優秀賞」（若手研究者の顕彰目的）は、「自由論題報告」が選考対象となります（発表者の要件については、以下の5. その他留意点をご参照ください）。筆頭著者で発表者の場合は、研究発表優秀賞の対象となります。

「連携報告」

- ・ 連携報告は、あらかじめセッションのテーマを設定し、そのセッションで3～4件の報告を行うものです。
- ・ 報告者は、全員が会員であり、複数の所属機関から構成されていることが条件です。同一の研究室のメンバー等だけで構成することがないようにしてください。
- ・ 報告数は3件または4件のみです。2件以下、5件以上の場合には、「自由論題報告」でお申し込みください。また、セッション全体で2時間以内に収まるように企画をしてください。
- ・ 「連携報告」の登録は、責任者の方が全体の概要についてご登録いただくとともに、報告者の方はそれぞれ各自で演題登録し、発表論文PDFファイルのアップが必要です。（3. 参加申込／発表申込の手順概要をよくお読みください。）
- ・ 報告者以外に、司会は必須で、討論者は任意で必要です。
- ・ 「連携報告」での発表は、「研究発表優秀賞」の選考対象とはなりません。

「ワークショップ」

- ・ ワークショップ（WS）は、社会情報学分野で重要と思われるテーマや論点を自由に問題提起して議論するセッションです。セッション全体で2時間以内に収まるように企画をしてください。
- ・ 司会、報告者、討論者のいずれかを、学会会員が務めてください。
- ・ WSには、非会員の方も参加できます。WSのみ参加される非会員の方は、大会参加費が免除されます。
- ・ 登壇者に関しては、申込の際に、入力欄がありますので、登壇者を務める方のお名前・ご所属等をご記入ください。
- ・ 登壇発表非会員に対して、学会からは、交通費ならびに謝礼はお支払いしませんので、会員はこの点を十分に考慮して企画してください。
- ・ 「ワークショップ」での発表は、「研究発表優秀賞」の選考対象とはなりません。

3. 参加申込／発表申込の手順概要

■ 参加申込手順

- ・ ユーザー登録
 - 大会特設サイトは公開済みです。利用者登録を開始しています。
 - まず、特設サイトで、ユーザー登録を行ってください。（昨年度のアカウントは今年度は使用できませんので、新たにアカウントを作成してください。）
<https://society-of-socio-informatics.award-con.com/congress/1/abstract>
 - 途中で、登録されたアドレスへ「メールアドレスの確認」という件名でメールが送信されます。メール内の「メールアドレスの確認」ボタンをクリックし、メールアドレスの確認を完了させてください。
 - その後、大会特設サイトにログインし、画面左側の「ユーザー登録」をクリックし、名前・ふりがな・E-mail・所属組織等の必要事項を記入してユーザー登録を完了させてください。
- ・ 参加登録
 - 学会大会に参加される方は、サイトへのユーザー登録とは別に、大会への参加登録が必要となります。準備ができ次第、メール等でお知らせします。

■ 発表申込（「演題登録」）手順

- ・ 参加申込完了後、大会特設サイト（<https://society-of-socio-informatics.award-con.com/congress/1/abstract>）で、ご自身のアカウントにログインし、「演題登録」からお申し込みください。
- ・ お申し込みにあたっては、発表論文の完成原稿ファイル（研究発表論文集（電子版のみ）に所収）をご提出ください。原則として提出後の変更・修正はできません。
- ・ 「完成原稿」とは、原則としてそのままオフセット印刷にかけられる完全な体裁に整えられた原稿を指します。PDFとWord 2種類のファイルでの提出をお願いします。
- ・ 演題登録と原稿ファイルのアップロードをもって発表申込完了となります。いずれかのみでは発表を受け付けることはできません。アップロードに時間がかかることが想定されますので、必ず余裕をもって登録・送付を行うようにお願いします。
- ・ 発表論文原稿ファイルも含めた、発表申込締切は2026年6月28日（日）23時59分 必着（厳守）です。

「自由論題報告」

- ・ 「演題登録」から「自由論題報告」を選択して、必要事項をご記入ください。
- ・ 発表論文原稿ファイルは、以下からフォーマットをダウンロードいただき、ご記入のうえ、「演題登録」の該当箇所からアップロードしてください。
https://docs.google.com/document/d/1aWuOKTegVAY72JvA4-zf9sWQTyITeWH9/edit?usp=drive_link&ouid=111979761430614878354&rtpof=true&sd=true

「連携報告」

- ・ 「連携報告」の登録は、責任者が全体の概要について登録するとともに、報告者の方はそれぞれ各自で演題登録し、発表論文のファイル（PDFとWord 2種類）のアップロードが必要です。

※「連携報告」責任者（「連携報告」の責任者）

- ・ 「演題登録」から「連携報告（責任者）」を選択し、必要事項をご記入ください。
- ・ 司会、討論者を務める方のお名前・ご所属等をご入力ください。

- ・ 連携報告全体概要は、以下からフォーマットをダウンロードいただき、ご記入のうえ、「演題登録」の該当箇所からアップロードしてください。
https://docs.google.com/document/d/1frQTyOrRE01RLZgHhIemNr0iAS6sl05d/edit?usp=drive_link&ouid=111979761430614878354&rtpof=true&sd=true

※「連携報告」報告者（「連携報告」の報告者各自）

- ・ 「演題登録」から「連携報告（報告者）」を選択し、必要事項をご記入ください。
- ・ 発表論文原稿は、以下からフォーマットをダウンロードいただき、ご記入のうえ、「演題登録」の該当箇所からアップロードしてください。
https://docs.google.com/document/d/1srU2fZAAryFpQspbiwiscCKlqiC8Bp3a/edit?usp=drive_link&ouid=111979761430614878354&rtpof=true&sd=true

「ワークショップ」

- ・ 「演題登録」から「ワークショップ」を選択し、必要事項をご記入ください。
- ・ WS概要は、以下からフォーマットをダウンロードいただき、ご記入のうえ、「演題登録」の該当箇所からアップロードしてください。
https://docs.google.com/document/d/1EwOrn22uZwIMKFYLfNxbZN18-Rut0xCF/edit?usp=drive_link&ouid=111979761430614878354&rtpof=true&sd=true

4. 著作権の取扱いについて【重要】

- ・ 提出いただいたファイルの著作権は、学会が設けた大会申込締切時点から、著作者人格権を除き、社会情報学会（SSI）に帰属します。なお、本学会は、譲渡を受けた著作権について、本学会が行う学術調査研究を目的とする活動に限り、利用するものとします。
- ・ 特別な事情により本学会に帰属することが困難な場合には、申し出により著者と本学会との間で協議のうえ、措置いたします。必ず、学会が設けた大会申込締切時点までに、学会大会事務局（[2026ac\[at\]ssi.or.jp](mailto:2026ac[at]ssi.or.jp)）（[at]を@に変更ください）に電子メールにてお申し出ください。お申し出がない場合には、本学会の著作権に関する取扱いをご承諾いただいたものとみなします。
- ・ ご投稿いただいた自由論題報告、連携報告概要、連携報告発表、WS概要のファイルは、「2026年社会情報学会大会研究発表論文集」に必ず含まれることになります。
- ・ 「研究発表論文集」はPDFファイルにまとめられ、大会サイトを介して、参加者に配布される予定です。また、J-stageあるいは学会HPでも、後日公刊する予定です。
- ・ 発表者の皆さまには、アップロードされたファイルが公刊物になるという前提で、執筆内容を十分ご検討ください（のちに、二重投稿と判断されるリスクなど、十分ご注意ください）。
- ・ 著者が、著者自身の予稿を複製、転載などの形で利用することは、自由に行うことができ、本学会の許諾を必要としないものとします。但し、複製、転載の場合、著者は、自ら責任をもって行い、複製、掲載先には、本学会研究発表論文集の出典としての明記をお願いいたします。
- ・ 学会大会での研究発表論文を、学会での議論、質疑をもとに改訂、発展させ、本学会学会誌『社会情報学』に投稿することは推奨されております。『「社会情報学」投稿要綱』（<https://www.ssi.or.jp/wp/wp-content/uploads/journal/toukou.pdf>）第3条第5項は以下のように規定しております。

「（５）投稿原稿は、本学会の主催、共催する学会大会、シンポジウム、講演会、

研究会、分科会等（以下、「学会大会等」）で公表したものが望ましい。学会大会等で公表した原稿を投稿する場合、それらの場で発表済であることを明記することが望ましい。」

- ・ また、執筆にあたっては、著作権の侵害、名誉毀損、その他の問題を生じないように十分にご配慮ください。著作権はじめ、予稿の内容に関して問題が発生した場合は、著者の責任においてご対応をお願いいたします。

5. その他留意点

- ・ 自由論題報告では、筆頭著者が発表されると、研究発表優秀賞（若手研究者の顕彰を目的とした賞）の対象となる場合があります。研究発表優秀賞とは、「学会大会の自由論題報告における研究発表で、社会情報に関する研究として優秀と認められる若手研究者等の研究発表につき表彰する。ただし、過去の大会で同賞を受賞した者を除く。」と規定されています。

学会表彰規則

https://www.ssi.or.jp/wp/wp-content/uploads/common/hyosho_kisoku_20231216.pdf

- ・ 本大会における研究発表優秀賞の対象となる条件は、以下の通りです。演題登録の際に、自由論題報告では、対象となるかどうかを確認するボタンがありますので、対象となる方はボタンにチェックをお願いいたします。

「学会大会の自由論題報告における研究発表で、主たる発表者が、発表時40歳以下ないし大学あるいは大学院在学者の研究発表のうち、社会情報に関する研究として優秀と認められる発表を表彰する。ただし、過去の大会で同賞を受賞した者を除く。」

- ・ 自由論題報告とワークショップ、ならびに連携報告とワークショップについては重複の申込みが可能です。また、自由論題報告で複数、もしくは自由論題報告と連携報告などで複数論文の執筆者として参加することは認められます。
- ・ 学部生および修士課程（博士前期課程）の方による発表は、場合によっては特別セッションを編成する可能性がありますので、ご承知おきください。
- ・ 原稿が下記のいずれかに該当する場合、大会企画運営委員会における審査の上で、原稿を受け付けないことがありますのでご注意ください。
 - 形式がフォーマットから大幅に逸脱しており、研究発表論文集に掲載するには問題があると判断した場合
 - 報告内容が社会情報学会の取り扱う内容から大幅に逸脱していると判断される場合
 - 研究倫理に反すると判断される場合
- ・ 自由論題報告の発表時間は発表20分、質疑討論10分を予定しておりますが、発表者数に応じて変化することがあります。
- ・ 大会会期中のどの日時（セッション）で発表になるかはプログラム編成により確定しますので、発表日時の指定はできません。

6. 予定スケジュール

大会特設サイト開設、参加受付、自由論題等演 題登録受付開始	2026/6月上旬
自由論題等受付締切	2026/6/28
大会プログラム決定・大会サイトに掲載	2026/7月中旬
大会開催	2026/9/12, 13

会員のみなさまには、ぜひ積極的なご参加、ご発表をお願い申し上げます。

以上